

宇佐市公共施設等総合管理計画

個別施設計画

(スポーツ・レクリエーション系施設)

2021年(令和3年)3月

宇佐市

所管課

- 1 耕地課
- 2 観光・ブランド課
- 3 文化・スポーツ振興課
- 4 都市計画課
- 5 安心院支所地域振興課
- 6 安心院支所産業建設課
- 7 院内支所地域振興課
- 8 院内支所産業建設課

目次 スポーツ・レクリエーション系施設

第1章 概要

ページ数

(1)目的	3
(2)対象施設	3
(3)計画期間	3
(4)計画の進行管理	3

第2章 公共施設等の現況

(1)施設の概要	7
(2)利用状況	18
(3)施設の状態	26
(4)施設の管理・運営に要する経費	33

第3章 施設区分マネジメント方針

(1)施設の役割	45
(2)現状と課題	45
(3)今後の施設のあり方	47
(4)施設の維持管理コストの縮減及びPPP(官民連携)の推進	47
(5)施設の最適化	47
(6)施設の状況を踏まえた、今後の施設の管理方針	48
(7)施設の今後の対策・取り組み予定の内容	56

第1章 概要

(1) 目的

本計画は、2016年(平成28年)3月に策定した「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設区分ごとに具体的方針を示すものです。

(2) 対象施設

本計画は、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に定める「スポーツ・レクリエーション系施設」の施設区分の全ての施設を対象とします。

(3) 計画期間

計画期間は2021年度(令和3年度)から2025年度(令和7年度)までです。

ただし、社会情勢等により変更が生じた場合は、都度見直しを行い、宇佐市公共施設等総合管理計画推進委員会で調整の上、本計画へと反映させるものとします。

(4) 計画の進行管理

今後は、本計画に基づき、毎年度PDCA管理して計画の進捗管理を図ることにより、施設の見直しや計画的な改修等に努めていきます。

第2章 公共施設等の現況

○施設の延べ床面積や建築年月日といった概要や利用者数等、施設の現況について整理しています。

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
1	香下ダム公衆トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	耕地課	平成7年以降	20.00	木造	院内北部	無	
2	呉橋駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	観光・ブランド課	平成2年3月25日	36.00	鉄筋コンクリート	宇佐	無	
3	清水寺観光トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	観光・ブランド課	平成12年2月15日	33.75	木造	長峰	無	
4	五百羅漢駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	観光・ブランド課	平成4年10月5日	30.00	コンクリートブロック	柳ヶ浦	無	
5	豊の国さわやかトイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	観光・ブランド課	平成8年3月11日	135.00	鉄筋コンクリート	宇佐	無	
6	四日市地区観光トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	観光・ブランド課	平成10年11月30日	47.29	木造	四日市南	無	
7	市営四日市プール	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和42年3月31日	94.00	コンクリートブロック	四日市南	無	※指定管理者制度導入施設敷地2,560m ² 、25m×7コース、幼児用プール、施設設備ともに老朽化。令和2年度休館

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
8	院内水泳プール	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和54年7月31日	37.32	コンクリートブロック	院内中部	無	敷地698m ² 、プール12×7m、施設設備ともに老朽化。令和2年度休館
9	総合運動場	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成5年4月1日	5,694.34	鉄筋コンクリート	駅館	有	※指定管理者制度導入施設 敷地94,210m ² 、施設区分:多目的競技場・相撲場・武道場・弓道場・アーチェリー場・古代ふれあい広場。
10	白宇津球場	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和55年10月1日	25.00	鉄筋コンクリート	和間	無	※指定管理者制度導入施設 敷地15,920m ² 、両翼80m・中堅90m、ドクターヘリ臨時離発着所
11	安心院グラウンド	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和51年3月15日	92.00	鉄骨造	安心院	無	現在、(安)地域教育係にて管理。安心院中学校の学校行事(体育等)で使用
12	平成令和の森スポーツ公園	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成9年11月30日	4,723.23	鉄筋コンクリート	院内中部	無	※指定管理者制度導入施設 R1.6名称変更、敷地109,160m ² 、区分:屋根付運動広場石橋童夢、陸上競技場、テニスコート、野球場、クロスカントリーコース、石橋広場
13	高並体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成8年3月31日	461.00	鉄筋コンクリート	院内北部	有	プール有(防火水槽としても利用可)
14	院内柔剣道場	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和49年3月31日	532.00	鉄骨造	院内中部	無	院内中学校敷地内、電気設備は中学校と共用。施設設備とも劣化・老朽化

(1)施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
15	宇佐神宮球場	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和43年4月1日	39.91	鉄骨造	宇佐	無	宇佐神宮の敷地12479.94m ² を使用貸借。S63フェンス・ダッグアウト拡張改修(両翼90m・中堅105m)。トイレは汲み取り式。井戸水使用。ドクターヘリ臨時離発着所
16	農村交流センター	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成16年5月24日	690.15	鉄筋コンクリート	院内中部	無	H29合宿施設に改修。平成令和の森スポーツ公園内の施設
17	総合体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成7年11月25日	3,240.12	鉄筋コンクリート	駅館	無	H30はちまん→市移管(体育館、渡廊下、テニスコート横屋外トイレ)。避難所指定準備中
18	市民プール	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成7年10月14日	675.00	鉄筋コンクリート	駅館	無	H30はちまん→市移管(流水プール、ウォータースライダー2本、25mプール、幼児用プール)。ウォータースライダー施設設備老朽化(安全性の確保困難)
19	農村広場	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	昭和56年4月1日	-	-	院内中部	無	隣接する神社のトイレを使用。
20	旧ポリテクグラウンド	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	文化・スポーツ振興課	平成16年7月1日	-	-	柳ヶ浦	無	普通財産(市軟式野球連盟15,560m ² ・宇佐サッカー協会17,240m ² いずれも令和3年度まで無償貸付)、トイレは仮設汲み取り式
21	門前広場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	都市計画課	平成19年12月5日	36.50	木造	四日市北	無	

(1)施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
22	ポケットパーク	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	都市計画課	平成30年4月1日	-	-	宇佐	無	
23	旧大交ホテル	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	地域振興課(安)	昭和57年4月2日	3,352.12	鉄筋コンクリート	安心院	無	
24	下市観光憩いの広場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成10年3月20日	48.33	木造	安心院	無	
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成9年4月3日	50.00	木造	深見	無	
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成5年7月13日	46.72	木造	深見	無	休憩所35.2m ² 、トイレ11.52m ²
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成6年10月19日	32.26	木造	深見	無	
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成5年3月23日	38.48	木造	津房	無	

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
29	地獄極楽 駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成8年3月27日	44.93	木造	津房	無	
30	佐田京石駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成27年8月17日	17.68	木造	佐田	無	
31-1	家族旅行村	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和55年3月19日	1,357.15				※指定管理者制度導入施設【以下の施設毎に分割】
31-2	家族旅行村(旧管理棟)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和55年3月19日	425.76	鉄骨造	安心院	無	
31-3	家族旅行村(ケビン)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和55年2月23日	266.25	木造	安心院	無	50m ² 1棟、43.25m ² 5棟
31-4	家族旅行村(バンガロー)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和55年2月20日	100.00	木造	安心院	無	10m ² 10棟
31-5	家族旅行村(キャンプ場)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和54年3月28日	160.00	鉄筋コンクリート	安心院	無	キャンプ場トイレ2棟、炊事場2棟、冒険の森トイレ1棟

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和56年3月25日	176.98	鉄筋コンクリート	安心院	無	桜の広場トイレ2棟(うち1棟H15.3.3新設)、花の広場トイレ1棟、展望台トイレ1棟
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成17年3月25日	56.46	木造	安心院	無	管理棟36.4m ² (R2年度より家族旅行村管理事務所として併用)トイレ20.06m ² (H28.3.25新設)
31-8	家族旅行村(研修室)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和61年8月5日	171.70	木造	安心院	無	研修室A 78.7m ² (S63.2.29) 研修室B 51m ² (S61.8.5) 研修室C 42m ² (H10.10)
32	安心院温泉センター	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和55年5月31日	421.06	鉄筋コンクリート	安心院	無	
33-1	B&G海洋センター(体育館)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和57年2月25日	1,214.00	鉄筋コンクリート	安心院	無	※指定管理者制度導入施設 H26年度大規模改修工事完了
33-2	B&G海洋センター(プール)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	昭和57年2月25日	830.00	鉄筋コンクリート	安心院	無	※指定管理者制度導入施設 H30よりプール老朽化漏水により休館
34-1	安心の里交流施設(研修センター)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成10年3月30日	432.75	鉄骨造	安心院	無	※指定管理者制度導入施設 交流ホール、宿泊施設5室

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成11年7月26日	270.24	木造	安心院	無	※指定管理者制度導入施設 ログハウス2棟、トレーラーハウス4棟
34-3	ふれあい農園トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(安)	平成12年3月19日	13.25	木造	安心院	無	
35	鳥居橋公衆トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	地域振興課(院)	平成31年3月25日	19.98	木造	院内北部	無	平成8年3月31日建築の施設を解体し、改築
36-1	岳切キャンプ場 便所1	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	昭和53年3月30日	18.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	【以下の施設毎に分割】
36-2	岳切キャンプ場 便所2	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	昭和53年3月30日	18.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-3	岳切キャンプ場 直売所	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成2年3月31日	123.01	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成8年3月31日	9.30	木造	(院内中部) 上院内分校	無	

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成2年3月31日	21.60	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成3年3月31日	48.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成3年3月31日	48.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成3年3月31日	48.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成3年3月31日	94.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	41.49	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	41.49	木造	(院内中部) 上院内分校	無	

(1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	41.49	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成30年3月23日	44.46	木造	(院内中部) 上院内分校	無	

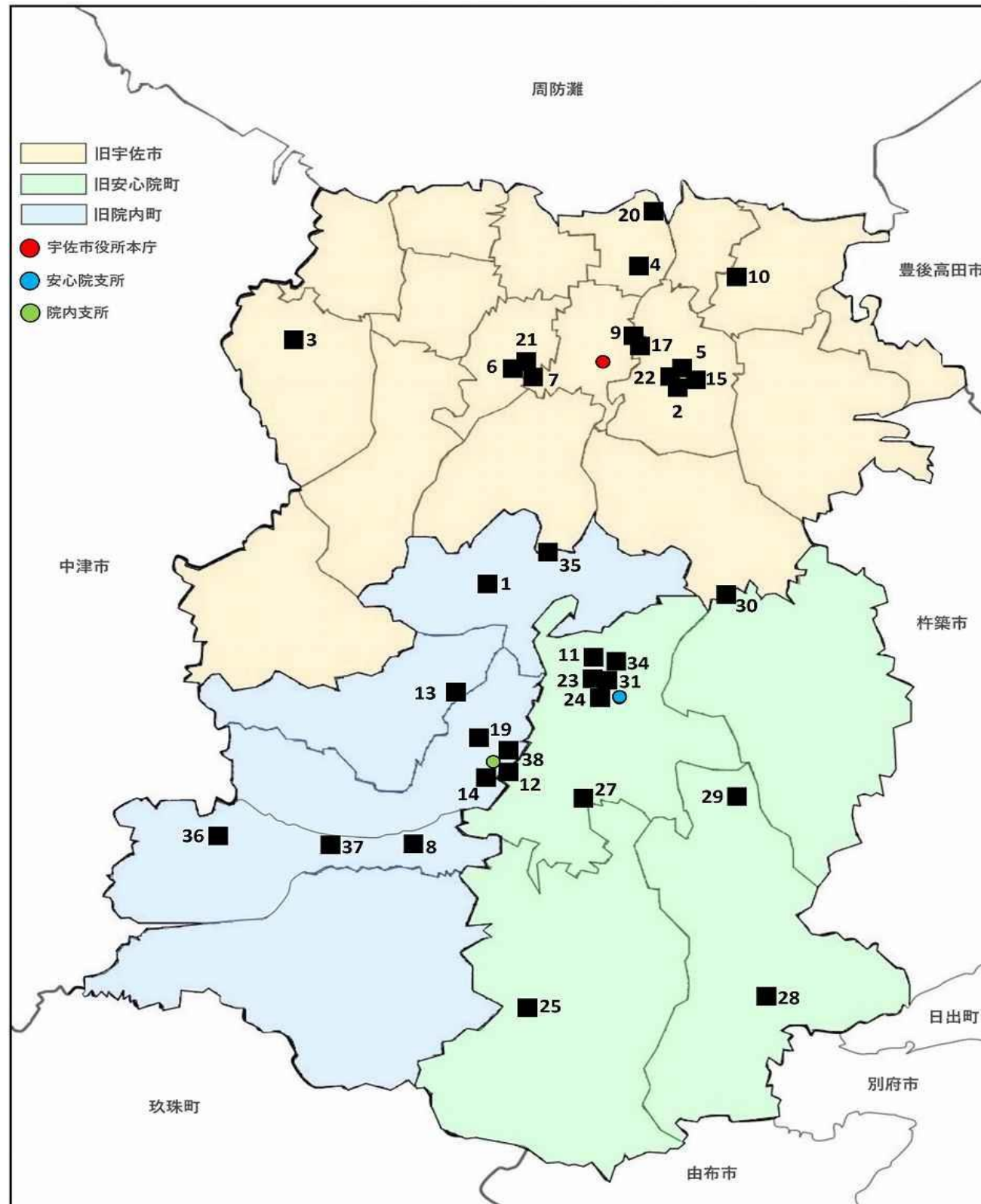
(1)施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m ²)	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成29年3月24日	77.55	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成31年2月21日	114.00	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	令和2年3月9日	38.80	木造	(院内中部) 上院内分校	無	
37	龍岩寺駐車場トイレ	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成1年3月29日	55.82	木造	院内中部	無	
38	道の駅いんない	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	産業建設課(院)	平成10年3月31日	396.00	木造	院内中部	無	※指定管理者制度導入施設

【施設配置図】

※施設の位置関係を表すもので、実際とは異なります

番号	施設名称
1	香下ダム公衆トイレ
2	呉橋駐車場トイレ
3	清水寺観光トイレ
4	五百羅漢駐車場トイレ
5	豊の国さわやかトイレ
6	四日市地区観光トイレ
7	市営四日市プール
8	院内水泳プール
9	総合運動場
10	白宇津球場
11	安心院グラウンド
12	平成令和の森スポーツ公園
13	高並体育館
14	院内柔剣道場
15	宇佐神宮球場
16	農村交流センター ※省略(12.平成令和の森スポーツ公園と同じ)
17	総合体育館
18	市民プール ※省略(17.総合体育館と同じ)
19	農村広場
20	旧ポリテクグラウンド
21	門前広場トイレ
22	ポケットパーク
23	旧大交ホテル
24	下市観光憩いの広場トイレ
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ ※省略(25.福貴野の滝 滝壺駐車場トイレと同じ)
27	仙の岩公園 駐車場トイレ
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ
29	地獄極楽 駐車場トイレ
30	佐田京石駐車場トイレ
31	家族旅行村
32	安心院温泉センター ※省略(23.旧大交ホテルと同じ)



番号	施設名称
33	B&G海洋センター ※省略(23.旧大交ホテルと同じ)
34	安心の里交流施設
35	鳥居橋公衆トイレ
36	岳切キャンプ場
37	龍岩寺駐車場トイレ
38	道の駅いんない

(2) 利用状況

施設の利用者の範囲を概ね下記のとおりに分類しています。また、施設の利用者数を年度ごとに把握できる範囲で記載しています。

【凡例】

施設の利用範囲	
広域	一つの自治体の範囲を超えて利用者のいる場合
全域	自治体の全体を対象
地区	自治体の特定の区域
住区	最も利用者の狭い範囲
施設の利用者数	
〇〇人	把握しがたい場合は地区の人口等、概数を記載しています。
-	利用者なし、不明、把握が困難

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
1	香下ダム公衆トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
2	呉橋駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
3	清水寺観光トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
4	五百羅漢駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
5	豊の国さわやかトイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
6	四日市地区観光トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
7	市営四日市プール	指定管理	地区	5,508人	4,884人	3,671人	2,803人
8	院内水泳プール	一部事務委託	住区	297人	239人	208人	248人
9	総合運動場	指定管理	広域	45,555人	43,317人	35,693人	43,062人
10	白宇津球場	指定管理	全域	4,145人	3,572人	3,146人	3,988人

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
11	安心院グラウンド	直営	地区	3,252人	5,426人	1,686人	2,143人
12	平成令和の森スポーツ公園	指定管理	広域	46,144人	28,460人	44,441人	45,608人
13	高並体育館	一部事務委託	地区	1,000人	1,767人	2,080人	921人
14	院内柔剣道場	直営	住区	4,944人	3,910人	4,420人	2,050人
15	宇佐神宮球場	直営	全域	7,563人	7,475人	8,655人	2,455人
16	農村交流センター	一部事務委託	広域	-	-	1,343人	1,775人
17	総合体育館	一部事務委託	広域	-	-	42,279人	30,411人
18	市民プール	一部事務委託	広域	-	-	18,460人	14,739人
19	農村広場	一部事務委託	地区	5,209人	1,780人	4,010人	278人
20	旧ポリテクグラウンド	直営	地区	4,800人	4,800人	4,800人	4,800人

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
21	門前広場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
22	ポケットパーク	直営	地区	-	-	-	-
23	旧大交ホテル	直営	広域	-	-	-	-
24	下市観光憩いの広場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
29	地獄極楽 駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
30	佐田京石駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
31-1	家族旅行村	指定管理	広域	-	-	-	-
31-2	家族旅行村(旧管理棟)	指定管理	広域	-	-	-	-
31-3	家族旅行村(ケビン)	指定管理	広域	1,927人	2,793人	2,482人	2,471人
31-4	家族旅行村(バンガロー)	指定管理	広域	129人	323人	376人	462人
31-5	家族旅行村(キャンプ場)	指定管理	広域	-	-	-	-
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)	指定管理	広域	-	-	-	-
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)	指定管理	広域	11,365人	11,926人	12,407人	12,650人
31-8	家族旅行村(研修室)	指定管理	広域	882人	977人	932人	1,180人
32	安心院温泉センター	指定管理	広域	83,743人	82,659人	75,966人	80,135人
33-1	B&G海洋センター(体育館)	指定管理	広域	7,713人	7,411人	7,365人	5,620人

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
33-2	B&G海洋センター(プール)	指定管理	広域	1,513人	1,658人	0人	0人
34-1	安心の里交流施設(研修センター)	指定管理	広域	1,220人	2,136人	2,315人	1,453人
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)	指定管理	広域	1,589人	2,004人	1,938人	2,021人
34-3	ふれあい農園トイレ	直営	広域	-	-	-	-
35	鳥居橋公衆トイレ	直営	広域	36,500人	36,500人	36,500人	36,500人
36-1	岳切キャンプ場 便所1	直営	広域	-	-	-	-
36-2	岳切キャンプ場 便所2	直営	広域	-	-	-	-
36-3	岳切キャンプ場 直売所	直営	広域	-	-	-	-
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	直営	広域	-	-	-	-
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	直営	広域	-	-	-	-

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	直営	広域	67人	69人	82人	105人
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	直営	広域	67人	69人	82人	105人
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	直営	広域	67人	69人	82人	105人
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	直営	広域	60人	140人	40人	60人
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	直営	広域	-	-	-	182人
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	直営	広域	-	-	-	182人
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	直営	広域	-	-	-	182人
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	直営	広域	-	-	-	104人
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	直営	広域	-	-	-	104人
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	直営	広域	-	-	-	104人

(2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	直営	広域	-	-	-	104人
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	直営	広域	-	-	-	104人
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	直営	広域	-	-	-	103人
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	直営	広域	-	-	-	-
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	直営	広域	-	-	-	1人
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	直営	広域	-	-	-	-
37	龍岩寺駐車場トイレ	一部事務委託	広域	-	-	-	-
38	道の駅いんない	指定管理	広域	86,629人	82,375人	84,605人	84,327人

(3) 施設の状態

対象となる施設の躯体及び設備の概況について、直近の定期点検の結果や日常業務における管理状況を参考に、把握できる範囲で下記のとおり分類して記載しています。

【凡例】

耐震化状況		躯体の評価基準		設備の評価基準	
○	対応済み	A	おおむね良好	A	設備を設置・更新してから20年未満
△	対応中	B	部分的に劣化(安全上・機能上、問題なし)	B	設備を設置・更新してから20年以上40年未満
×	未対応	C	広範囲に劣化(安全上・機能上の不具合発生の兆しあり)	C	設備を設置・更新してから40年以上
-	未調査、不明、把握が困難、耐震化対象となる棟がない施設	D	早急な対応が必要(安全上・機能上、問題あり)	D	経過年数にかかわらず、著しい劣化事象がある (又は存在すべき設備がない)
		-	不明、把握が困難	-	不明、把握が困難

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
1	香下ダム公衆トイレ	○	B	A	一部劣化している箇所も見受けられるが、利用には支障なし。今後、適切に点検・管理していく。
2	呉橋駐車場トイレ	○	A	B	浄化槽の法定点設実施 設備部分劣化
3	清水寺観光トイレ	○	A	B	設備部分劣化
4	五百羅漢駐車場トイレ	○	B	B	設備部分劣化
5	豊の国さわやかトイレ	○	A	B	浄化槽の法定点設実施 設備部分劣化、一部漏水
6	四日市地区観光トイレ	○	A	B	設備部分劣化
7	市営四日市プール	-	C	C	施設・設備老朽化、埋設配管一部漏水
8	院内水泳プール	-	C	C	施設・設備老朽化、トイレ汲み取り、プールサイド劣化ひび割れ
9	総合運動場	○	B	B	R2遊具(一部腐食・劣化)、R1建物(一部さび・樋つまり、ひび割れ)、武道場柔道畳部分床劣化一部ひび割れ、トイレ・グラウンド用井戸ポンプ設備老朽化、多目的競技場屋外照明老朽化
10	白宇津球場	○	C	C	屋外照明設備・フェンス・バックネット・ダックアウトなど全体的に老朽化、屋外トイレ浄化槽漏水監視中
11	安心院グラウンド	-	C	B	R2屋外照明LED改修、バックネット・建物老朽化
12	平成令和の森スポーツ公園	○	B	A	外壁コンクリート一部ひび割れ、バックネットワイヤー鳥糞、野球場屋外照明・スコアボード老朽化、陸上競技場屋外照明老朽化、埋設管含む水道設備老朽化、石橋広場トイレ老朽化

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
13	高並体育館	○	B	B	白蟻注意
14	院内柔剣道場	-	C	C	雨漏り有、屋根・外壁全般劣化、照明設備劣化
15	宇佐神宮球場	-	C	B	施設・設備が全般的に老朽化
16	農村交流センター	○	A	A	空調設備老朽化
17	総合体育館	○	B	B	H30法定点検(外壁一部亀裂、シーリング・縦樋劣化)、一部時折雨漏り、各種設備老朽化(空調、消防、電気、給湯、水道)
18	市民プール	○	B	B	ウォータースライダー施設・設備経年劣化、流水プール床年次計画改修要、各種設備老朽化(空調、水道、井水、放送)
19	農村広場	-	-	C	バックネット等老朽化
20	旧ポリテクグラウンド	-	-	-	フェンス、ネット老朽化
21	門前広場トイレ	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
22	ポケットパーク	-	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
23	旧大交ホテル	○	C	C	施設の設置から38年が経過している。 老朽化が進み維持管理費が増加しているため、施設の貸し付けによる収入を上回る支出が必要となることもある。
24	下市観光憩いの広場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
29	地獄極楽 駐車場トイレ	○	B	B	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
30	佐田京石駐車場トイレ	○	A	A	地元団体に清掃委託をしていることから、定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行っている。
31-1	家族旅行村	-	-	-	【以下の施設毎に記載】
31-2	家族旅行村(旧管理棟)	-	D	D	屋根材老朽化による雨漏り 事務所窓口まで高低差がある階段があるため、高齢者や身障者が利用できない。
31-3	家族旅行村(ケビン)	-	D	D	屋根材老朽化による雨漏り 内壁、床、設備老朽化
31-4	家族旅行村(バンガロー)	-	D	D	施設全体の老朽化
31-5	家族旅行村(キャンプ場)	-	D	D	施設の老朽化により、漏水やトイレ浄化槽が機能していないところもある。
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)	-	D	D	老朽化により利用できないトイレがある。

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)	○	A	A	比較的建築年数が新しいため、指定管理者により適切に管理されている。
31-8	家族旅行村(研修室)	-	B	C	施設全体の老朽化
32	安心院温泉センター	-	D	D	建築物定期点検実施(3年に1回) 躯体に異常はみられないが、全体的に老朽化している。
33-1	B&G海洋センター(体育館)	-	B	C	建築物定期点検実施(3年に1回) 建物外部巾木にクラックがあるが危険性はないため経過観察。
33-2	B&G海洋センター(プール)	-	D	D	H30より老朽化による管体漏水により休館
34-1	安心の里交流施設(研修センター)	○	B	B	比較的建築年数が新しいため、指定管理者により適切に管理されている。
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)	○	B	B	家族旅行村エリア施設の中でも人気が高く、利用収入面でも良好な宿泊施設である。比較的建築年数が新しいため、指定管理者により適切に管理されているが、一部老朽化により改修が必要。
34-3	ふれあい農園トイレ	○	B	D	浄化槽の法定点検、点検管理委託は行っている。浄化槽の設備老朽化のため不備があり、改善が必要。
35	鳥居橋公衆トイレ	○	A	A	状態:良好 点検:目視
36-1	岳切キャンプ場 便所1	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-2	岳切キャンプ場 便所2	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-3	岳切キャンプ場 直売所	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	○	B	B	令和2年度、旧バンガローを更衣室として改修した。 状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。

(3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	○	A	A	状態は良好である。今後も適切に点検・管理していく。
37	龍岩寺駐車場トイレ	○	B	B	一部劣化している箇所も見受けられるが利用には支障なし。今後も適切に点検・管理していく。
38	道の駅いんない	○	B	B	一部劣化している箇所も見受けられるが利用には支障なし。今後も適切に点検・管理していく。

(4) 施設の管理・運営に要する経費

人件費、光熱水費、修繕費、指定管理導入施設にあつては指定管理料など、施設・建物等の管理・運営に要した経費の総額を把握できる範囲で記載しています。

【凡例】

施設の管理・運営に要する経費	
-	経費なし、不明、把握が困難

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
1	香下ダム公衆トイレ	111	106	106	42	
2	呉橋駐車場トイレ	443	373	349	353	
3	清水寺観光トイレ	-	-	-	-	
4	五百羅漢駐車場トイレ	63	484	179	44	
5	豊の国さわやかトイレ	1,419	1,614	1,673	1,873	
6	四日市地区観光トイレ	34	-	20	20	
7	市営四日市プール	1,773	1,773	1,942	2,237	※指定管理者制度導入施設
8	院内水泳プール	297	280	218	264	
9	総合運動場	29,634	28,964	28,716	31,516	※指定管理者制度導入施設

(4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
10	白宇津球場	841	841	931	1,158	※指定管理者制度導入施設
11	安心院グラウンド	608	691	709	680	
12	平成令和の森スポーツ公園	25,483	23,114	24,533	31,560	※指定管理者制度導入施設 H29～R1リニューアル
13	高並体育館	463	231	293	463	
14	院内柔剣道場	251	78	78	427	
15	宇佐神宮球場	1,557	982	1,703	1,056	
16	農村交流センター	-	-	1,343	1,775	H29合宿施設改修
17	総合体育館	-	-	14,320	13,820	H30直営
18	市民プール	-	-	15,381	14,643	H30直営

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
19	農村広場	99	88	131	151	
20	旧ポリテクグラウンド	21	21	21	21	
21	門前広場トイレ	494	417	422	522	
22	ポケットパーク	-	-	2	5	
23	旧大交ホテル	754		163	171	
24	下市観光憩いの広場トイレ	156	155	157	159	
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	134	136	136	136	
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	145	145	142	144	
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	158	157	162	194	

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	259	243	243	246	
29	地獄極楽 駐車場トイレ	231	229	230	243	
30	佐田京石駐車場トイレ	323	335	487	572	
31-1	家族旅行村	10,000	6,000	6,000	6,177	※指定管理者制度導入施設
31-2	家族旅行村(旧管理棟)					家族旅行村に計上(指定管理料)
31-3	家族旅行村(ケビン)					家族旅行村に計上(指定管理料)
31-4	家族旅行村(バンガロー)					家族旅行村に計上(指定管理料)
31-5	家族旅行村(キャンプ場)					家族旅行村に計上(指定管理料)
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)					家族旅行村に計上(指定管理料)

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)					家族旅行村に計上(指定管理料)
31-8	家族旅行村(研修室)					家族旅行村に計上(指定管理料)
32	安心院温泉センター					家族旅行村に計上(指定管理料)
33-1	B&G海洋センター(体育館)					家族旅行村に計上(指定管理料)
33-2	B&G海洋センター(プール)					家族旅行村に計上(指定管理料)
34-1	安心の里交流施設(研修センター)					家族旅行村に計上(指定管理料)
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)					家族旅行村に計上(指定管理料)
34-3	ふれあい農園トイレ	23	23	23	23	
35	鳥居橋公衆トイレ	283	307	226	243	

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
36-1	岳切キャンプ場 便所1	115	16	62	100	
36-2	岳切キャンプ場 便所2	73	16	62	16	
36-3	岳切キャンプ場 直売所	110	89	102	293	
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	191	32	26		
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	-	-	-	-	
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	31	187	36	40	
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	32	334	27	43	
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	32	106	64	51	
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	23	48	85	65	

(4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	-	-	-	31	
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	-	-	-	30	
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	-	-	-	29	
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	-	-	-	28	
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	-	-	-	29	
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	-	-	-	29	
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	-	-	-	29	
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	-	-	-	30	
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	-	-	-	32	

(4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	-	249	338	331	
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	-	-	-	1,629	
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	-	-	-	-	
37	龍岩寺駐車場トイレ	33	33	49	54	
38	道の駅いんない	417	334	884	788	※指定管理者制度導入施設

第3章 施設区分別マネジメント方針

○各施設の役割や現状と課題をふまえ、今後の施設の管理方針や対策、取組の方向性を記載しています。

(1) 施設の役割

①スポーツ施設

市民の健康増進、体力の維持・増強に寄与することはもとより、市民がそれぞれのライフステージに応じて豊かで幸せな生活を過ごすため、気軽にスポーツを楽しむ、又は競技力の向上が図れる場所としての役割があります。少子高齢化の時代にあっても、本市スポーツ推進計画の基本理念である「”する”、”みる”、”支える”スポーツ普及振興による宇佐の地域づくり」の実現に向けて、又は地域活性化を図るための活動・表現の場所として重要な施設です。

②家族旅行村

家族の健全な旅行促進と保健体育の向上や住民福祉の増進、青少年育成、地域住民と都市住民等との人的交流を促進するために設置された施設で、総合レジャー施設として市民はもとより市外からの利用客にも多く利用されています。

③岳切溪谷キャンプ場

自然型観光レクリエーション施設として、自然、文化、人々の交流を楽しむことができる滞在型余暇活動を推進することを目的に設置しています。

④道の駅いんない

豊かな自然と中山間の特性を活かし、観光と特産品販売を軸に都市との交流拠点として、地域の情報発信及び活性化活動と就業機会の創出を図るため設置しています。

(2) 現状と課題

①スポーツ施設

(1)本市のスポーツ拠点施設である総合運動場、総合体育館、市民プール及び平成令和の森スポーツ公園については、施設・設備の老朽化・劣化に適宜に対応するとともに広域的な住民ニーズや競技団体の要望等をふまえ施設・設備を整備するなど、利用状況や時代に即した形での整備・改修が必要です。

(2)施設・設備が老朽化した野球場(白宇津球場、宇佐神宮球場、安心院グラウンド、農村広場、旧ポリテクグラウンド)については、利用状況等に応じた対応の検討が必要です。

(3)建設から40年以上経過し、施設・設備が劣化・老朽化している市営四日市プールと院内水泳プールは低利用であり、安全性の確保も困難になりつつあることから、市民プールへの集約の検討が喫緊の課題です。

(4)院内柔剣道場については施設・設備が老朽化しており、高並体育館については低利用であり、今後の状況に応じては抜本的な対応の検討が必要です。

(5)トレーニングルーム、テニスコート(増設含む)、軟式野球場の整備についての検討と対応が必要です。

- (6)ユニバーサルデザイン(トイレ、スロープ等)の導入検討など、誰でも気軽に安心して利用できる整備が必要です。
- (7)競技に集中できる環境及び安全性の確保のため、老朽化したスポーツ用具の更新やニーズに応じた整備の検討が必要です。
- (8)水銀灯使用禁止に伴うLED照明設備への計画的な対応が必要です。
- (9)市民の健康志向に配慮するとともに利用状況や競技の特殊性等に応じた対応が必要です。

②家族旅行村

- (1)家族旅行村エリア施設は、総合レジャー施設として開設されましたが、多くの施設が築40年を経過しており、老朽化が著しく現在の利用者ニーズに合った改修が求められています。
- (2)家族旅行村リニューアル基本構想や宇佐市公共施設等総合管理計画に基づき、整備する内容を十分検討しながら、家族旅行村エリア施設全体の中で費用対効果の高い施設を優先的に長寿命化改修し、安心安全で利用者ニーズにもあった施設として維持管理していく必要があります。
- (3)家族旅行村エリア施設のリニューアルは大規模更新であり予算規模も非常に大きなものであることから、補助金・交付金等の活用をはじめPPP・PFI等民間活力の導入についても検討を行うなど、最も効果的かつ効率的な手法を検討する必要があります。

③岳切溪谷キャンプ場

これまで大規模な改修工事を行い施設の整備を行ってきました。今後はいかに日帰り客や宿泊者を増加させ、来場者の快適性の向上を図ることができるかが課題です。

④道の駅いんない

「休憩機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」を満たした施設となっています。指定管理者が年間を通じて様々なイベントを開催しており利用者数も年々増加傾向にあります。特に大型連休や盆などの連休中は、来客者が多く現在完備している駐車場が不足するといった課題があります。

(3) 今後の施設のあり方

①スポーツ施設

市スポーツ推進計画の基本目標(スポーツを通じた人づくり、スポーツを活かす仕組づくり、スポーツのできる場所づくり)を実現するために設定した成果指標の達成に努めるとともに同計画のもと利用者ニーズや市の財政状況を踏まえ、中長期的な視点で整備・集約・廃止を検討します。その進捗については、定期的に市スポーツ推進協議会に検証してもらうことで効果的かつ効率的に本計画の推進を図ります。また、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化、維持管理コストの縮減、施設・設備の最適化を検討するとともに利用者の安全確保に取り組みます。この最適化の検討に際しては、地域の特性を考慮するとともに、使用しなくなった建物及び土地については他への有効活用の検討が必要です。

②家族旅行村

家族旅行村エリア施設は、今後多額の改修、建設費用及び管理運営が長期に亘ってかかることから、継続可能な運営形態の構築のために、2025年度(令和7年度)の指定管理者更新の時期に合わせ、2023年度(令和5年度)までにPPP・PFI等の民間活力の導入についても具体的な検討を行い、集客や経済効果を生み出す効果的・効率的な管理運営を行う施設とします。

③岳切溪谷キャンプ場

現時点では直営により部分的な補修により対応しています。地元管理組合と指定管理者制度の導入を視野に入れて協議、検討しています。

④道の駅いんない

指定管理者制度のもと適切な管理を行ってきており、当面は現状のまま施設を運営していきます。駐車場拡張についてはニーズに合わせて適正規模を検討します。

(4) 施設の維持管理コストの縮減及びPPP(官民連携)の推進

施設の改修時期に合わせて省エネ化を進めるとともに、指定管理者制度や包括外部委託をはじめとしたPPPの積極的な導入により、維持管理コストの縮減を図ります。

(5) 施設の最適化

施設の更新は既存施設の規模の範囲内とし、新たに施設を設置する必要が発生した場合は、既存施設の整理(複合化・多機能化など)を前提に検討します。なお、施設の大規模改修や更新をする際には、多様な利用者を考慮しユニバーサルデザインに配慮します。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

○施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針の考え方

- (1) 施設の今後の在り方について庁内で検討を行い、計画期間(～2025年)における、施設の管理方針を下記のとおり分類して記載しています。
- (2) 計画期間中に取組がある場合は開始予定年度を記載しています。
- (3) 計画期間後(2026年～)に検討等する場合は、「次期計画」と記載しています。
- (4) 管理方針については、あくまで今後の施設の在り方の検討にあたり、その方向性を示すものであり、具体的な事業の実施等については未確定です。
- (5) 具体的な施設の在り方の検討にあたっては、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民と情報共有し合意形成を図りながら、今後検討していきます。

【凡例】

現状維持	計画期間中、該当施設の管理方針については現状維持とします。
更新	該当施設について、縮減、集約化・統廃合、複合化、広域化、等を視野に、施設の更新を検討します。
検討する	該当施設について、用途変更、移管・譲渡、貸付・売却、民間活用、等も視野に、施設の在り方を検討します。
廃止・解体	該当施設について、廃止、解体等も視野に、施設の在り方を検討します。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
1	香下ダム公衆トイレ	現状維持		地域内外の多くの方に気持ちよくトイレを使用していただけるよう、地元住民の協力を得ながら維持管理に努めていきたい。
2	呉橋駐車場トイレ	検討する	2021(R3)	市の主要観光地である宇佐神宮を訪れる市民や観光客にトイレを提供している。底地が宇佐市でないため、今後の管理について地権者との合意形成を協議する予定としている。
3	清水寺観光トイレ	検討する	2021(R3)	市の主要観光地である清水寺を訪れる市民や観光客にトイレを提供している。底地が宇佐市でないため、今後の管理について地権者及び地元との合意形成を協議する予定としている。
4	五百羅漢駐車場トイレ	検討する	2021(R3)	市の主要観光地である五百羅漢を訪れる市民や観光客にトイレを提供している。底地が宇佐市でないため、今後の管理について地権者及び地元との合意形成を協議する予定としている。
5	豊の国さわやかトイレ	現状維持		市の主要観光地である宇佐神宮を訪れる市民や観光客にトイレを提供している。清掃管理は委託しており、点検の際に劣化等があれば、随時修繕等を行う予定としている。
6	四日市地区観光トイレ	検討する	2021(R3)	市中心市街地である四日市を訪れる市民や観光客にトイレを提供している。底地が宇佐市でないため、今後の管理について地権者との合意形成を協議する予定としている。
7	市営四日市プール	検討する	2021(R3)	当該施設は、施設・設備ともに老朽化しており、特にプール使用時の埋設配管からの漏水対応が難しい状況にある。また、市水利用により水温が上昇しやすい構造のため年々熱中症の懸念が高まりつつある。ソフト面では監視員の確保に問題があり、十分な安全が確保されているとはいえない状況にある。利用者が年々減少しており、令和2年の休館中にもプール開館要望もなかったことから、集約も含めた施設のありかたを検討する必要がある。
8	院内水泳プール	検討する	2021(R3)	当該施設は、プールサイドひび割れなど施設・設備が老朽化に加えて汲み取り式トイレで衛生的とはいえず駐車場も未整備である。監視は、以前より利用者任せで事故発生時の対応に不安があるなど安全性が確保できていない状況にある。元々少なかった利用者が更に減少している状況にあり、令和2年の休館中にもプール開館要望もなかったことから、集約も含めた施設のありかたを検討する必要がある。
9	総合運動場	検討する	2021(R3)	当該施設は、利用者も多く広域的なスポーツ拠点として中長期的に維持すべきであり、非常用発電機(武道場は指定避難所)の更新をはじめ、多目的競技場照明設備等のLED化、井戸水設備・武道場床・防球ネットフェンスの不具合やグラウンド不陸など施設・設備の更新をはじめ、熱中症対策や施設の安全対策等の様々な課題について、利用者の声をふまえた計画的な対応が必要である。
10	白宇津球場	検討する	2021(R3)	市軟式野球大会のメイン球場として、宇佐神宮球場とともに少年から一般まで広く利用されているが、当初ソフトボール球場として整備したため球場が狭く、駐車場も不足している。加えて、屋外照明設備の点灯不良、フェンスやバックネットなど施設・設備の老朽化や劣化が激しく、大規模改修の時期に来ている。今後は市内他野球場の利用や老朽化等の状況をふまえ、当該球場も含め、整備改修すべき球場の検討(絞り込み)が必要である。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
11	安心院グラウンド	現状維持		当該施設は、地域スポーツ(ナイターソフトボール)だけでなく、学校活動(安心院中の体育等)でも多く利用されている。今年度の照明LED改修を契機として、利用状況をふまえ、スポーツ施設として残すのか学校施設に移管するのかなどを関係部署で協議のうえ、適切に維持していく必要がある。
12	平成令和の森スポーツ公園	検討する	2021(R3)	平成29年度から令和元年度にかけて大規模リニューアルした効果を活かすため農村交流センターと連携して合宿や大会誘致を行うなど積極的な活用を図る必要がある。当該施設は利用も多く広域的なスポーツ拠点として中長期的に維持すべきであり、屋外照明LED化、陸上競技場フェンス改修、トイレ改修、スコアボードの更新に加え、熱中症や施設の安全対策や凍結対策などの諸課題について、利用者の声をふまえ計画的に対応する必要がある。
13	高並体育館	現状維持		施設としては比較的新しく、現時点で施設・設備の不具合も少ないことから、現状を維持する。今後は、施設の有効活用を図るため、当該施設の周知を行うなど利用者増に努める必要がある。
14	院内柔剣道場	現状維持		柔道や剣道の練習会場としてほぼ毎日利用されているが、全体的に施設・設備ともに老朽化している。今後、大規模な不具合が発生する可能性もあり、施設のありかたを検討すべき時期が近づいている。(隣接の院内中は現在使用していない)
15	宇佐神宮球場	検討する	2021(R3)	市の軟式野球大会のメイン球場として、白宇津球場とともに、少年から一般まで広く利用されていたが、令和元年7月に駐車場が有料となった(大会等は体協負担)。当該施設は、施設・設備の老朽化の問題に加えて年末年始は利用できないなど借地による制約がある。今後は市内他野球場の利用や老朽化等の状況をふまえ、当該球場も含め、整備改修すべき球場の検討(絞り込み)が必要である。
16	農村交流センター	検討する	2021(R3)	平成30年度に合宿施設としてリニューアルした当該施設については、その効果を活かすため隣接する平成令和の森スポーツ公園と連携して合宿や大会誘致に努めスポーツ交流を通じた地域活性化を図る必要がある。改修後約3年が経過しており、指定管理制度導入の検討時期に来ている。今後の施設・設備改修については、空調設備の更新や浴場改修(男女別)など利用者の声をふまえて計画的な検討する必要がある。
17	総合体育館	現状維持		30年度に直営化した当該施設は利用が多く広域的なスポーツ拠点として中長期的に維持すべき施設だが、空調・消防設備等がホテルと一体で施設利用に支障が生じている状況である。今後は、隣接の利用形態に関わらず独立して使用できるよう早期に設備を分離する必要がある。また、利用者の声をふまえ、備品更新、避難所整備、指定管理制度導入などの諸課題を検討する必要がある。隣接テニスコート等のありかたも要望をふまえた議論が必要。
18	市民プール	検討する	2021(R3)	平成30年度に直営化した当該施設については、給排水設備等がホテルと一体で施設利用に支障が生じており、隣接の利用に関わらず拠点施設として独立して使用できるよう、早期に分離工事を行う必要がある。今後については、レジャー的な要素だけでなく市民が気軽に安全に利用できる環境を整備するとともに体力(競技力)向上や健康づくりにも注力する必要がある。また、指定管理制度導入の検討を開始する必要がある。
19	農村広場	現状維持		当該施設は、平成令和の森スポーツ公園野球場のサブグラウンドとして位置づけられており、バックネットや防球ネット等が老朽化しているものの、維持管理費が比較的安価に抑えられている。また、軟式野球の利用も比較的多いため、引き続き維持管理する。今後の課題としては、当該施設の認知度を高め施設の利用率向上に努める必要がある。
20	旧ポリテクグラウンド	検討する	2024(R6)	現在、普通財産として、軟式野球やサッカー団体に利用(使用貸借)させている。当該施設は、外周フェンス等が老朽化し、トイレは簡易汲取り式で衛生的でないなど設備面での課題が多い。今後については、当該施設の老朽化の現状はもとより、類似スポーツ施設の利用状況や下水道の開始時期等をふまえ、計画的な対応を検討する必要がある。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
21	門前広場トイレ	現状維持		市中心市街地である四日市を訪れる市民や観光客にトイレを提供するものである。清掃等は委託している。点検・見回りの際に劣化等があれば、随時修繕等を行う予定としている。
22	ポケットパーク	現状維持		平成30年度に供用開始した。今後については、日常点検により管理する。
23	旧大交ホテル	検討する	次期計画	現在、民間企業に貸付を行っている。今後は、修繕の対応など施設の運営をスムーズにするため払い下げなどについて検討を行う必要がある。
24	下市観光憩いの広場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
29	地獄極楽 駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。
30	佐田京石駐車場トイレ	現状維持		多くの観光客が利用する施設であり、地元団体に清掃委託をしていることから定期的に施設の点検等を行っている。不備があればその都度担当課へ連絡があり、修繕対応を行う。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
31-1	家族旅行村	※下記の建物ごとに記載		旅行村エリア内に点在する多くの施設が築40年を迎え、近年は施設の老朽化による施設改修が急務である。また、利用客の低迷等の状況が続いているため、早急に旅行村整備計画を策定し、順次、施設の改修を行い、ソフト面の充実を図る。
31-2	家族旅行村(旧管理棟)	廃止・解体	2025(R7)	旧管理棟は家族旅行村のシンボリック存在だが、屋根材の老朽化による雨漏りが発生していることと、利用者の受付時には高低差がある階段を使用しなくてはならず、高齢者や身障者の利用に支障があり、敷地内管理上の位置も適していない。また、施設が大規模であることから、修繕や更新には多額の費用が生じることが懸念され、今後の施設活用も予定されていない。
31-3	家族旅行村(ケビン)	検討する	2021(R3)	家族旅行村の主要宿泊施設ではあるが、施設の老朽化が著しく、近年の利用者ニーズにも適していない。また、類似施設として岳切キャンプ場に新たにコテージが新設されたことから、家族旅行村リニューアル時には差別化を図る施設更新が必要である。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
31-4	家族旅行村(バンガロー)	検討する	2021(R3)	施設の老朽化が著しく、家族旅行村リニューアル時には近年の利用者ニーズに適した施設更新を図る必要がある。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
31-5	家族旅行村(キャンプ場)	検討する	2021(R3)	施設の老朽化が著しく、岳切キャンプ場にも類似施設があることから、家族旅行村リニューアル時には差別化や近年の利用者ニーズに適した施設とするためオートキャンプ場等の改修が必要である。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)	検討する	2021(R3)	観光施設として、清潔で利用者ニーズにあった設備に更新する必要がある。利用者が少なく、老朽化による利用不可のトイレについては撤去を検討する。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)	検討する	2021(R3)	現在パークゴルフ場管理棟は、あじむ農業公社の奥側に立地し、利用客のアクセスや駐車場が狭いため非常に不便である。また、家族旅行村エリアの宿泊・利用者の受付事務所でもあるため、管理棟の移設を含めて複合施設として利用方法を検討する必要がある。
31-8	家族旅行村(研修室)	検討する	2021(R3)	施設の老朽化が著しく、家族旅行村リニューアル時には近年の利用者ニーズに適した施設更新を図る必要がある。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
32	安心院温泉センター	検討する	2021(R3)	築40年が経過し、施設、設備とも全体的に老朽化している。観光施設として利用者ニーズに適した施設改修や建替えの要望が高い。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
33-1	B&G海洋センター(体育館)	検討する	2021(R3)	B&G財団の助成金を活用し平成26年に大規模改修済み。設備の老朽化はあるが、指定管理により適正に維持管理を行っていく。家族旅行村エリア全体の管理運営の面からPFI等の手法も検討する。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
33-2	B&G海洋センター(プール)	検討する	2021(R3)	市内既存プール施設との兼ね合いや、利用期間、利用者数も考慮すると、大規模改修に多額の費用に対して費用対効果の面から廃止も考えられるが、B&G財団との協議が必要であり、今後十分検討する必要がある。費用が大きいためPFI等の手法も検討する。
34-1	安心の里交流施設(研修センター)	検討する	2021(R3)	家族旅行村エリア施設の中でも比較的築年数が新しい建物で、主に団体の研修や宿泊に適している。躯体は問題ないが、設備施設が老朽化となり更新の必要がある。家族旅行村エリア全体の管理運営の面からPFI等の手法も検討する。
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)	検討する	2021(R3)	屋根材の老朽化により、雨漏り等が発生する可能性があるため、計画的に張替更新をする必要がある。家族旅行村エリア全体の管理運営の面からPFI等の手法も検討する。
34-3	ふれあい農園トイレ	廃止・解体	2022(R4)	家族旅行村内ふれあい農園トイレは、ふれあい農園のぶどうの樹オーナー契約者の利用のみで、年間約7日から10日間しか使用されていないため、施設を廃止し今後解体を検討する。
35	鳥居橋公衆トイレ	現状維持		築25年経過し老朽化が進んでいたため、平成30年度に県のおもてなしトイレ整備事業を活用し、観光トイレの位置付けとして改築。トイレ数も増加し、清潔で明るいトイレとなった。鳥居橋を訪れる観光客や院内IC入口手前のトイレとして利用者は多い。清掃を委託(年間委託料100千円)
36-1	岳切キャンプ場 便所1	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-2	岳切キャンプ場 便所2	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-3	岳切キャンプ場 直売所	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。

(6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	検討する	次期計画	指定管理を視野に入れ検討しているところであるが、底地が民地であるため、地権者との合意形成を確立中である。引き続き指定管理者制度の導入に向け協議する。
37	龍岩寺駐車場トイレ	検討する	次期計画	現在、地区の集会所として無償にて貸付を行っており、今後は委譲に向けての地元と協議を行う。
38	道の駅いんない	現状維持	次期計画	条例の設置目的等を鑑みて現状維持が望ましい。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

○施設の今後の対策・取組予定の内容の考え方

- (1) 施設の今後の在り方について庁内で検討を行い、今後の施設の管理方針をふまえた対策や取組予定、対策費用の概算額について記載しています。
- (2) 概算額の計上にあたっては公共施設等更新費用試算ソフト(総務省)も参考にしています。
- (3) 対策内容や概算額については、その方向性や対策費用の目安であり、事業の実施や予算措置、詳細な費用等については全て未確定です。
- (4) より具体的な施設の在り方の検討にあたっては、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民と情報共有し、合意形成を図りながら、検討していきます。

【凡例】

検討開始	施設の今後の在り方や対策・取組内容について検討、調査、準備します。
大規模改修	建設後30年以上50年までの施設等で大規模な改修を検討します。
改修	大規模改修以外の建物・設備の更新、改修を検討します。
複合化	施設の更新、改修等にあたって、他の施設との複合化施設を検討します。
民間活用	民間委託や指定管理の導入等を検討します。
廃止・解体	施設の廃止・解体を検討します。
-	現状維持や実施事項未定の場合。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
1	香下ダム公衆トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
2	呉橋駐車場トイレ	検討開始	譲渡・解体			-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
3	清水寺観光トイレ	検討開始	譲渡				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
4	五百羅漢駐車場トイレ	検討開始	譲渡				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
5	豊の国さわやかトイレ	改修					-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
6	四日市地区観光トイレ	検討開始	譲渡・解体				109万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
7	市営四日市プール	検討開始	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
8	院内水泳プール	検討開始	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
9	総合運動場	検討開始	改修				25,000万円	多目的競技場LED改修 多目的競技場不陸改修 武道場床改修 相撲練習場空調・LED改修 自家発更設備更新 井水設備・管更新、競技備品購入(更新) バリアフリー化(トイレ改修等) アーチェリー場フェンス改修等
10	白宇津球場	検討開始	大規模改修又は集約				19,000万円	球場改築・駐車場整備・競技備品購入又は集約(多用途活用、屋外照明撤去)
11	安心院グラウンド	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
12	平成令和の森スポーツ公園	検討開始	改修				20,000万円	陸上競技場フェンス増設 スコアボード更新、競技備品購入(更新) 野球場・石橋童夢LED改修 倉庫増設改修 陸上競技場LED改修 バリアフリー化(トイレ改修等)、遊具整備 球場給水設備増設・水道設備検討等
13	高並体育館	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
14	院内柔剣道場	-	-	-	-	検討開始	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
15	宇佐神宮球場	検討開始	大規模改修又は集約				19,000万円	球場改築・競技備品購入又は集約
16	農村交流センター	検討開始	改修・(民間活用検討)				2,500万円	風呂改修(簡易シャワー室増設等) 空調設備更新
17	総合体育館	大規模改修・改修・(民間活用検討)					30,000万円	各種設備分離工事(空調、消防、照明、水道、通信、放送等) 受付事務室整備 競技備品購入(更新) 漏水対策検討(外壁改修等)

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
18	市民プール	検討開始	改修・(民間活用検討)				3,000万円	事務室・更衣室改修 ウォータースライダー撤去 放送・空調設備改修 漏水改修等 備品購入
19	農村広場	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
20	旧ポリテクグラウンド	-	-	-	検討開始	大規模改修 又は現状維持	-	屋球場・サッカー場大規模改築(トイレ整備、競技備品購入)又は現状維持
21	門前広場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
22	ポケットパーク	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
23	旧大交ホテル	改修				250万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。	

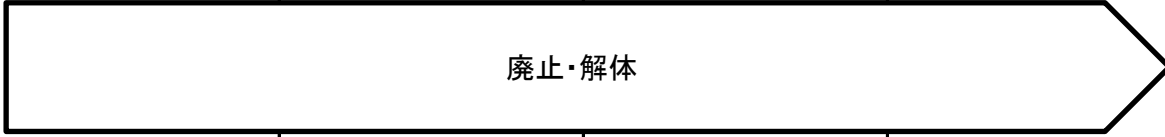


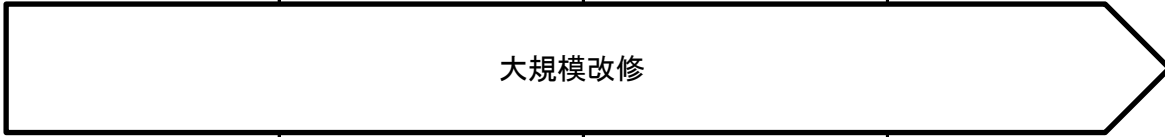
(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
24	下市観光憩いの広場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
25	福貴野の滝 滝壺駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
26	福貴野の滝 展望台駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
27	仙の岩公園 駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
28	東椎屋の滝 駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
29	地獄極楽 駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
30	佐田京石駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-1	家族旅行村	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-2	家族旅行村(旧管理棟)	検討開始					-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-3	家族旅行村(ケビン)	検討開始					9,585万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-4	家族旅行村(バンガロー)	検討開始					3,600万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-5	家族旅行村(キャンプ場)	検討開始					3,200万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
31-6	家族旅行村(桜・花の広場、展望台)	検討開始	集約化				3,540万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-7	家族旅行村(パークゴルフ場)	検討開始	複合化				1,129万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
31-8	家族旅行村(研修室)	検討開始	集約化				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
32	安心院温泉センター	検討開始	民間活用				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
33-1	B&G海洋センター(体育館)	検討開始	民間活用				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
33-2	B&G海洋センター(プール)	検討開始	民間活用				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
34-1	安心の里交流施設(研修センター)	検討開始	民間活用				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
34-2	安心の里交流施設(滞在施設)	検討開始	民間活用				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
34-3	ふれあい農園トイレ	検討開始	廃止・解体				-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
35	鳥居橋公衆トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-1	岳切キャンプ場 便所1	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-2	岳切キャンプ場 便所2	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
36-3	岳切キャンプ場 直売所	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-4	岳切キャンプ場 温水シャワー室	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-5	岳切キャンプ場 バンガロー(7人用)14	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-6	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)1	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-7	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)2	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-8	岳切キャンプ場 バンガロー(15人用)3	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
36-9	岳切キャンプ場 バンガロー(30人用)	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-10	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)1	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-11	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)2	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-12	岳切キャンプ場 コテージ(5人用)3	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-13	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)1	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-14	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)2	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
36-15	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)3	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-16	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)4	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-17	岳切キャンプ場 コテージ(7人用)5	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-18	岳切キャンプ場 コテージ(バリアフリー7人用)	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-19	岳切キャンプ場 エントランスゾーン休憩所トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36-20	岳切キャンプ場 森の広場管理棟	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

(7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
36-21	岳切キャンプ場 あずまや	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
37	龍岩寺駐車場トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
38	道の駅いんない	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

